

礼 状

謹 啓

ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

令和元年東日本台風から、間もなく6か月が経過いたします。

東日本大震災と原発事故からの復興が途上にある中で、今年の台風災害により、多くの尊い命が失われたほか、住家や農地等の被害、工場・事業所の浸水など、県内各地で甚大な被害に見舞われ、本県は二重・三重の困難を抱えることとなりました。

貴協会におかれましては、林道被害調査等、様々な面で多大な御支援を頂いており、福島県民を代表して、心から御礼を申し上げます。

おかげさまで、被災箇所の迅速な復旧や、県内の避難所が全て解消されるなど、台風災害からの復興が着実に前へ進んでおります。

県といたしましては、今後とも、福島に思いを寄せてくださる皆様との「共働」の輪を広げながら挑戦を続け、県民の安全・安心の確保に全力で取り組んでまいりますので、引き続き、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

このたびの温かい御厚情に対し、略儀ながら書中をもって御礼申し上げますとともに、貴協会のますますの御発展をお祈り申し上げます。

敬 具

福島県森林土木建設業協会

会長 菅家 洋一 様

令和2年3月

福 島 県 知 事 内 堀 雅 雄